

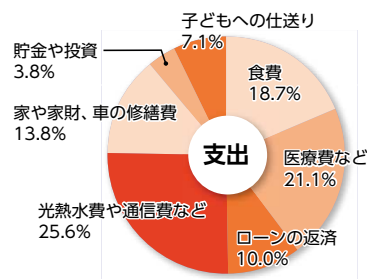
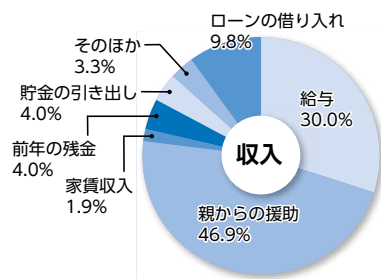
市の決算を家計に置き換えてみると

一般会計の決算を年収536万円*の家計に置き換えてみました。

※令和6年国民生活基礎調査の1世帯当たりの平均所得金額を参考に算出。

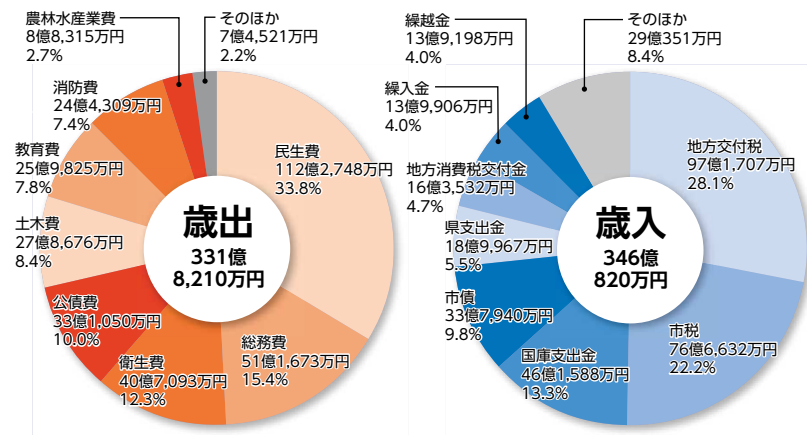


収入		支出	
	(前年度比)		(前年度比)
給与 (市税、地方譲与税、交付金)	161万円 (▲5万円)	食費 (人件費)*1	96万円 (▲1万円)
親からの援助 (地方交付税、国庫・県支出金)	251万円 (▲14万円)	医療費など (扶助費)*2	108万円 (1万円)
家賃収入 (分担金、負担金、使用料、財産収入など)	10万円 (▲1万円)	ローンの返済 (公債費)*3	51万円 (▲2万円)
前年の残金 (繰越金)	22万円 (▲1万円)	光熱水費や通信費など (物件費、補助費等)*4、*5	132万円 (▲8万円)
貯金の引き出し (繰入金)	22万円 (5万円)	家や家財、車の修繕費 (維持補修費、普通建設事業費など)*6	71万円 (13万円)
そのほか (寄附金、諸収入)	18万円 (▲1万円)	貯金や投資 (積立金、投資及び出資金など)*7	20万円 (同額)
ローンの借り入れ (市債)	52万円 (17万円)	子どもへの仕送り (繰出金)*8	36万円 (▲3万円)
合 計	536万円	合 計	514万円



- *1 人件費…職員の給与や議員報酬など
- *2 扶助費…生活保護、障がい者支援、医療費助成、児童手当の給付などに使ったお金
- *3 公債費…国や金融機関から借りたお金の返済に使ったお金
- *4 物件費…光熱水費、消耗品費、業務委託料など
- *5 補助費等…各種団体への補助金や負担金など
- *6 維持補修費、普通建設事業費…道路や公園、学校など公共施設の建設や改修などに使ったお金
- *7 積立金…市の貯金(基金)に積み立てたお金
- *8 繰出金…特別会計の歳入を補うために使ったお金

令和6年度一般会計決算

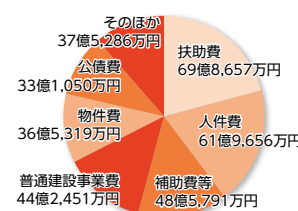


市民1人当たりに使われたお金
53万9千円
(前年度比 +6.9%)

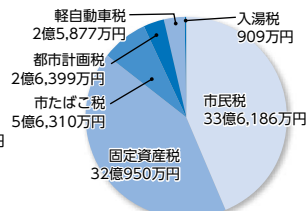
市民1人当たりが負担した市税
12万5千円
(前年度比 ▲0.8%)

人口 61,510人
(前年度比 ▲770人)
(令和7年3月31日現在)

性質別歳出の内訳



市税の内訳



※各数値は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と内訳が一致しない場合があります。

歳出用語の解説

民生費…児童、高齢者、障がいのある人などの社会福祉にかかる経費
 総務費…庁舎管理や税金の徴収、住民票などの発行にかかる経費
 衛生費…健康増進や疾病予防、ごみ処理や環境保全、旭中央病院への負担金などにかかる経費
 公債費…事業を行うために市が借り入れたお金の返済にかかる経費
 土木費…道路や公園などの整備や維持管理にかかる経費
 教育費…学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの教育行政にかかる経費
 消防費…消防や防災にかかる経費
 農林水産業費…農業や水産業などの振興にかかる経費
 そのほか…議会の運営、商工業・観光の振興や就労支援などにかかる経費

目的税の使い道

都市計画税
公園や街路の整備、公共下水道などの都市計画事業に活用

入湯税
観光施設の整備や観光振興、消防施設の整備などに活用



※決算書や財務書類などは、市ホームページで確認できます。

問い合わせ先

財政課 財政班
☎ 62・5316

一般会計決算

令和6年度一般会計の決算は、歳入346億820万円、歳出331億820万円、歳入歳出の差引額14億610万円から翌年度に繰り越すべき財源1億5,457万円を控除した実収支額は、12億7,363万円となりました。

皆さんが納めた税金などの使い道や、市の財産、市が借っているお金はどのくらいになったかなどを知ってもらうため、令和6年度の決算を公表します。

旭市の財政状況
令和6年度
決算の公表